

2023 年(令和 5 年)4 月 6 日

明小通信



藤沢市立明治小学校

校長 小野田 孝子

今年度、明治小学校長に着任しました
小野田孝子です。どうぞよろしくお願いいたします。



お子様のご入学、ご進級おめでとうございます

3 月の早い段階で桜は開花し、桜満開の美しさは春休み中にあっという間に終わってしまいました。今日の入学式は、桜だけでなく、まぶしく輝く新芽の緑も温かく子どもたちを迎えてくれました。

ここ明治小学校は、歴史も古く、地域の皆様の温かさ・優しさをたくさんいただきながら子どもたちが育つ、とても素敵な地域と感じています。まわりには昔ながらの田んぼがあり、遠くの富士山は朝に夕にその美しさを輝かせ、南には江ノ島をも眺めることができる、藤沢屈指の景勝地と思っています。そんな歴史と情緒ある学校に着任し、明治小学校並びに地域の皆様と関わらせていただくことに、責任の重みとともに共に学べる楽しさも感じています。子どもたちの笑顔のために、大人ができることを皆様と考えながらしっかりと学校運営を行っていきたいと思います。ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

今年度は 165 名の 1 年生を迎え、全校児童 837 名でスタートしました。学校教育目標である『笑顔いっぱい明治の子』を根底に、今年度は重点目標を「子どもがつながる、学びがつながる、地域とつながる」として、つながりを大切にしたい学びを、授業を通して深めていきたいと思っています。

また、笑顔いっぱいの明治の子どもたちにとって何が必要なのか、どんな力を子どもたちにつけさせたいのか、という課題について昨年度教職員で話し合い、次の 3 点に絞りました。それに基づき、今年度は生活科・総合的な学習の時間とも連動させながら、子どもたちに必要な力を教育活動を通して身につけさせていきたいと考えています。

子どもたちが健やかに成長していくためにも、教職員と保護者、地域が一体となった教育活動が大切です。目標を明確にし、いま目の前にいる子どもたちのためにできることをしっかりと考えながら教育活動を進めてまいります。今まで同様、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○学んだことを活かせる子【知識および技能の習得】

児童が学習に対して受け身となってしまいがちなのが本校児童の課題ととらえている。せっかく獲得した知識や技能を活かすためにも、主体的に学びを活かせる力を育てていく。

○自分で判断し、行動できる子【思考力・判断力・表現力の育成】

社会の変化に主体的に向き合い、自分で判断し、行動し、よりよく問題解決する力が求められていく。本校の児童も学習や様々な教育活動を通して、学年に応じた力を身につけていく。

○他者を思いやり、支え合う子【学びに向かう力・人間性の涵養】

よりよい生活や人間関係を自主的に形成するためには、自己理解、他者理解が必要になる。他者との関わりを大切にしながら、自分に自信をもち、自分とは違う考えも尊重する姿勢を育む。

※裏面に人事異動に関するお知らせを印刷してあります。